

## 令和5年度介護保険サービス事故報告集計

令和5年度中の事故報告集計は下記のとおりです。令和4年度と比較いたしますと、増加傾向にあります。

事故内容としては、転倒・転落による骨折及び外傷が一番多く、危険度の高いものとしては「誤薬」が47件あり、毎月報告されております。また、次に報告が多い内容で「誤嚥」が24件報告されており、うち9件が死亡に繋がっております。

他人の薬と取り違えて服薬すると最悪の場合、死亡事故に至る恐れがあります。必ず飲む前の利用者の名前の確認や飲む薬の種類と数の確認を怠らないようにしていただき、誤嚥については、窒息や誤嚥性肺炎を起こす原因となる可能性がありますので、適切な食事介助をお願いいたします。

これらの事故に対する適切な再発防止策を都度ご検討いただき、事故の未然防止や再発防止に努めていただくとともに、万が一発生してしまった事故につきましては、早急に介護保険課事業者係までご報告いただきますよう宜しくお願いいたします。

○月別報告件数

月	R 4 件数	R 5 件数	増減
4月	58	61	3
5月	69	94	25
6月	76	67	-9
7月	41	83	42
8月	62	72	10
9月	59	83	24
10月	52	69	17
11月	56	61	5
12月	67	56	-11
1月	84	86	2
2月	80	82	2
3月	72	64	-8
計	776	878	102

○内容別報告件数の推移

内容	R 4		R 5		件数増減
	件数	割合	件数	割合	
転倒	403	51.9%	481	54.8%	78
転落・滑落	41	5.3%	24	2.7%	-17
誤薬	38	4.9%	47	5.4%	9
与薬漏れ・落薬	20	2.6%	8	0.9%	-12
異食・誤嚥・窒息	20	2.6%	35	4.0%	15
不明	98	12.6%	89	10.1%	-9
その他	156	20.1%	194	22.1%	38
総計	776		878		102

○サービス別報告件数の推移

サービス種別	R 4		R 5		件数増減
	件数	割合	件数	割合	
特定施設	329	42.4%	352	40.1%	23
特養	216	27.8%	255	29.0%	39
老健	21	2.7%	31	3.5%	10
グループホーム	40	5.2%	49	5.6%	9
通所介護	42	5.4%	33	3.8%	-9
サ高住	54	7.0%	59	6.7%	5
住宅型有料	16	2.1%	26	3.0%	10
その他(訪問系サービス等)	58	7.5%	73	8.3%	15
計	776		878		102

○症状別報告件数の推移

症状	R 4		R 5		件数増減
	件数	割合	件数	割合	
骨折	432	55.7%	486	55.7%	54
異常なし	95	12.2%	109	12.2%	14
裂傷	58	7.5%	68	7.5%	10
死亡	70	9.0%	85	9.0%	15
打撲	37	4.8%	49	4.8%	12
その他(皮下出血・軽度の切傷等)	84	10.8%	81	10.8%	-3
計	776		878		102